

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	みらいジュニア天王寺校			
○保護者評価実施期間	令和7年10月27日 ～ 令和7年11月30日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数)	17 回答率43%
○従業者評価実施期間	令和7年11月15日 ～ 令和7年11月20日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6 回答率100%
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年12月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムにオンライン英会話の受講を取り入れています。	受講時は個室で児童1名に対して講師1名+スタッフ1名の体制で対応しています。	テキストを見直して児童が取り組みやすいレッスンを提供します。
2	利用児童に合わせた活動イベントを企画しています。	利用児童に合わせた活動を行い、個々の児童に難易度を合わせて実施しています。	利用児童の意見を取り入れて希望に沿った活動を企画していきたいと思っています。
3	保護者との連絡にLINEやHUG（連絡帳アプリ）を使っています。	・連絡事項を文字に残して各スタッフにも共有しやすくしています。 ・保護者様からはご都合の良いときに連絡をすることができるようになっています。	・LINE登録してもらえていない人にも登録してもらえるようにお声かけします。 ・連絡用アプリの使い方をお知らせして活用できるようにします。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域活動への参加や児童クラブとの交流の機会を設けていない。	・初対面の人との関わりが苦手な児童が多く交流の場が児童の負担になる。 ・保護者から事業所外との接触に不安を感じる意見がある。	スタッフが事業所外との関わりを持つことで事業所の認知度を上げていく事。
2	送迎車のドライバーを一部外部委託しているため、送迎時に保護者とのコミュニケーションがとれていない。	・活動の記録作成やスタッフ間での情報共有のために事業所にスタッフを残したいので送迎に人員を割けていない。 ・利用児の自立支援のため自力での敷地内帰宅を促していることで保護者との接触機会が減っている。	・アプリや通信手段を活用して代用を行う。 ・必要に応じて送迎スタッフを調整する事。
3	各種マニュアルが保護者に周知、認知されていない。	・ご契約時に災害時の避難先についての説明はさせてもらっている。 ・各種マニュアルは保護者に説明するために作成していないので、お話をすると嫌がられてしまう。	・SNSを通じて活動報告する際に簡易的に説明できるように工夫する事